

平成30年度弓ヶ浜・白砂青松そだて隊活動報告会

《県営事業の報告》

1. 平成30年度の県営事業

農林局では、弓ヶ浜松林の復興を目指して活動いただいているそだて隊の皆様の活動を支援し、皆様と共に弓ヶ浜松林を保全する為、様々な事業を行っています。

(1) 抵抗性クロマツの植栽及び静砂垣の設置

弓ヶ浜松林の保安林機能の維持・強化の為に、強い潮風が吹き抜けるなどマツの成長が難しい場所は、そだて隊の活動と並行して、抵抗性クロマツの植栽及び静砂垣（防風垣）の設置を行っています。

年 度	植栽本数	実施場所 区画番号
平成30年度（実績）	250本	19-a
平成31年度（計画）	250本	8-a、b

(2) 樹幹注入

松の成木を松くい虫の被害から予防する為、樹幹注入を行っています。

年 度	実施場所 区画番号
平成30年度（実績）	2-a・b、4-a、21-b 22-a・b・c、23-a・b、24-a・b
平成31年度（計画）	4-a、5、20-a、21-a・b、 22-a・b・c、23-a・b、24-a・b、 25-b

(3) 松くい虫被害の駆除

松くい虫被害により枯れた松は、次年度の松くい虫被害の発生源になる為、県の事業で適切に駆除を行っています。

年 度	駆除本数
平成30年度 （実績見込）	587本

(4) 防風柵の設置

植栽された苗木への冬季の強風の影響が特に強い箇所において、苗木を保護するために防風柵を設置しました。

年 度	実施場所 区画番号
平成30年度	20-b